令和８年度こどものまちづくりイベント
Mini Mini Midori～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～

実施報告書



横浜市緑区区政推進課

目次

Ⅰ.事業概要

事業全体概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

Ⅱ.実行委員募集

募集概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

Ⅲ.実施実績

準備期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

Ⅳ.こども実行委員会記録

第１回こども実行委員会実施内容 ・・・・・・・ 5
第２回こども実行委員会実施内容 ・・・・・・・ 6
第３回こども実行委員会実施内容 ・・・・・・・ 7
第４回こども実行委員会実施内容 ・・・・・・・ 8
第５回こども実行委員会実施内容 ・・・・・・・ 9
第６回こども実行委員会(前日準備)実施内容 ・・ 10
開催時売り上げ実績・管理表 ・・・・・・・・・ 11
取組「発表」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
限定動画配信（保護者向け）・・・・・・・・・・ 13

Ⅴ.イベント当日

実施概要、会場配置 ・・・・・・・・・・・・・・ 14
会場配置図（２階）・・・・・・・・・・・・・・・ 15
タイムスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・ 16
参加の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
「受付、インフォメーション」業務概要 ・・・・ 18
「学校」業務概要 ・・・・・・・・・・・・・・・ 19
「銀行・税務署」業務概要 ・・・・・・・・・・・ 20
ジョブセンター業務概要 ・・・・・・・・・・・ 21
ジョブセンター業務イメージ ・・・・・・・・・ 22
イベント当日写真 ・・・・・・・・・・・・・・・ 23～30
当日配布配布物（大人用チラシ）・・・・・・・・ 31
当日配布配布物（こども用チラシ）・・・・・・・ 32

Ⅵ.制作物

各種印刷物・サイン ・・・・・・・・・・・・・・ 33~37

Ⅶ.アンケート

大人アンケート結果 ・・・・・・・・・・・・・・ 38~40
こどもアンケート結果 ・・・・・・・・・・・・・ 41~42
実行委員会アンケート結果 43~44

Ⅷ.緊急時対応

緊急時連絡先・指示系統・・・・・・・・・・・・ 45
避難誘導に関する基本要領 ・・・・・・・・・・ 46
避難経路 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47

事業全体概要

事業名称

令和８年度 こどものまちづくりイベント

「Mini Mini Midori～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」

事業の目的

こどもたちが「GREEN×EXPO 2027」の理念に触れながら、自分たちの理想のまちを考え、創り出す体験を通じて、持続可能な社会づくりへの関心を育むことを目指します。 このイベントを通じて、参加するこどもたちや保護者の皆様に「GREEN×EXPO 2027」の意義を広く伝え、緑区全体で開催への期待感を高めていくことを目的として実施します。

内　容

●こども実行委員会の実施　（合計６回実施）※前日準備１日を含む

→緑区が募集した実行委員21人の会議を実施。

●イベントの実施(こどものまち)　（９月６日(日)実施）

→こども実行委員が務めるお店は、「GREEN×EXPO 2027」の開催趣旨をテーマを軸としたお店で、イベント参加者(こども／事前申込制)が働き、商品の購入やサービスの提供を受けることで、実社会への興味を引き出します。

●メッセージの伝え方、飽きさせない工夫（実行委員会開催時とイベント当日）

→こども実行委員の伴走者として、話者（声優）を１名配置し、本事業の趣旨や目的を分かりやすく親近感のある演出を行いました。

主　催

横浜市緑区役所区政推進課

運　営

株式会社エヌクリエイション

運営協力

東洋英和女学院大学

協　力

株式会社村田製作所
ジェーピーエス製薬株式会社
大和リース株式会社
株式会社ピエクレックス

後　援

GREEN×EXPO協会（公益社団法人２０２７年国際園芸博覧会協会）

募集概要

こども実行委員募集概要

- 募集期間・・・・・令和８年6月８日（月）から令和８年７月５日（日）まで

参加資格	緑区在住・在学の小学３年生から中学３年生まで のこども
申込方法	委託者が設定する電子申請による申込み
参加者数（想定）	20 人程度
活動期間	令和８年７月の夏休み期間からイベント当日まで ※イベント当日はこどものまちの店舗で「店長」として活躍
開催日程	委託者と受託者とで別途調整
開催場所	緑区役所の会議室を使用
参加費	無料（交通費が発生した場合は実行委員の自己負担）
会議参加方法	対面または WEB 形式で実施

※募集時の募集概要

- 募集チラシ（A4サイズ）・・・緑区内小・中学校への告知、区民利用施設への配架





応募実績

実行委員申込・決定者数・・・27名

最終参加者数・・・・・・・・21名

準備期間

ボランティア学生との運営ミーティング

① ４月23日（木） 於：横浜市緑区役所会議室（オンライン）
関係者打合せ・・・東洋英和女学院大学関係者と初回打合せ

② ５月27日（水） 於：東洋英和女学院大学内（オンラインと対面）
第１回学生ボランティア打合せ・・・事業概要、ボランティア業務の説明など

③ ７月13日（月） 於：横浜市緑区役所会議室（オンライン）
第２回学生ボランティア打合せ・・・事業概要、ボランティア業務の説明、
担当業務の確認など

こども実行委員会開催概要

回	日時	場所	内容
第１回	７月24日（金） 9：00～12：00	緑区役所会議室	オリエンテーション、こどものまちづくりイベントについて、「GREEN×EXPO 2027」の開催趣旨・取組について学習、班決め
第２回	８月５日（水） 13：00～16：00	緑区役所会議室	①販売物、数量、値段決め ②発表ポスター下書き
第３回	８月12日（水） 13：00～16：00	緑区役所会議室	①販売物製作 ②発表ポスター清書・収録
第４回	８月17日（月） 13：00～16：00	緑区役所会議室	①販売物製作、アルバイト内容決め ②発表ポスター清書・収録
第５回	８月24日（月） 14：00～17：00	緑区役所会議室	①販売物製作、販売POP作成、アルバイト募集チラシ作製 ②発表ポスター清書・収録
準備	９月５日（土） 13：00～16：00 ※午前中は設営	緑公会堂　講堂	販売物製作、販売POP作成、アルバイト募集チラシ作製、店設置・陳列等
イベント実施日	９月６日（日） 午前の部 10:00～12:30 午後の部 14:00～16:30	緑公会堂	イベント本番日 （参加者は午前・午後の２部入替制）

第１回こども実行委員会

開催日時・場所

７月24日（金）　９：00～12：00　於：緑区役所４階会議室

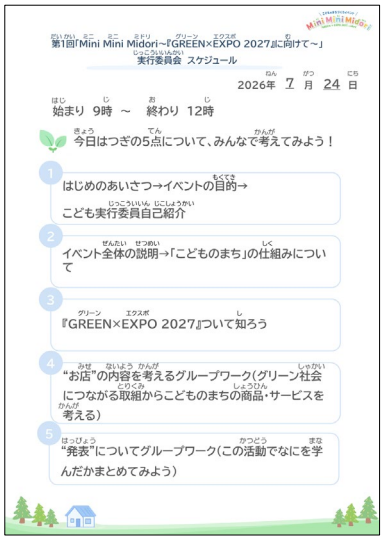
参加者

○こども実行委員：19名
○東洋英和女学院大学学生：１名
○東洋英和女学院大学教員：２名
○緑区役所区政推進課：３名
○エヌクリエイション：９名



内容

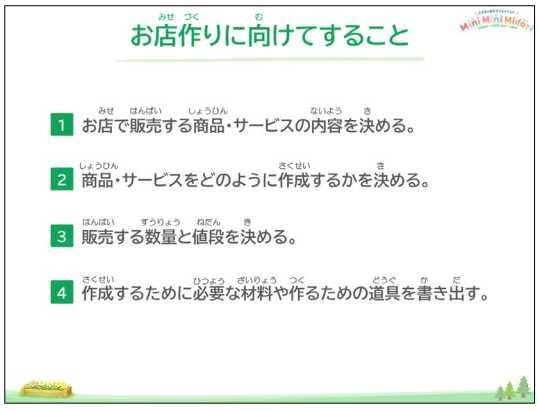
１．開会あいさつ
２．スタッフ・東洋英和女学院大学自己紹介
３．こども実行委員自己紹介
４．イベント全体説明
５．『GREEN×EXPO 2027』の概要説明と班分けのもととなる４つのテーマを重点説明
６．こども実行委員が４つのテーマの中から取り組みたいテーマを選択し班決めを行う
７．班に分かれグループワーク
　・お店、発表に関する概要をグループワークで考える



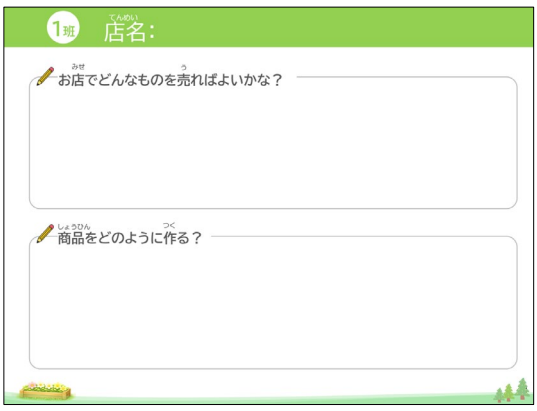
■次第



■テーマスライド



■「お店づくり」スライド



■こども実行委員会用ワークシート

第２回こども実行委員会

開催日時・場所

８月５日（水）　13：00～16：00　於：緑区役所４階会議室

参加者



○こども実行委員：21名
○東洋英和女学院大学学生：12名
○東洋英和女学院大学教員：２名
○緑区役所区政推進課：３名
○エヌクリエイション：８名

内容

１．今回より参加のこども実行委員自己紹介
２．前回のふりかえり（GREEN×EXPO 2027と4つのテーマについて）
３．グループワーク
・「4つのテーマ」に基づいたお店の内容・店名を決める
販売する商品・サービスについて考える
・販売する商品・サービスを作るために必要な材料、道具を選定
・発表についての内容を決定

班	選んだテーマ	店名	商品・サービス
１班	自然を知ろう	しぜんをしろう！エコキラへんしんガーデン	お花（置き型）、アクセサリー、ネームタグコースター、シール　など
２班	まちに自然をふやそう	世界をつくろう！！グリーンワークショップ	ハーバリウム、種ケース、しおり、クイズ　など
３班	まちに自然をふやそう	レインボーフラワーショップ	フラワーステッカー、おりがみの花、パンジーのたね、キーホルダー　など
４班	世界中の人々と協力しよう	ワールド・ミステリーマーケット	クイズ、グッズ　など
５班	花や農業に新しいアイデアを取りいれよう	ミドリンのリサイクルショップ	ペン立て、万華鏡、しおり　など

第３回こども実行委員会

開催日時・場所

８月12日（水）　13：00～16：00　於：緑区役所４階会議室

参加者



○こども実行委員：20名
○東洋英和女学院大学学生：８名
○東洋英和女学院大学教員：１名
○緑区役所区政推進課：３名
○株式会社エヌクリエイション：８名

内容

１．前回のふりかえり（GREEN×EXPO 2027と4つのテーマについて）
２．イベント当日の「こどものまち」の参加の流れ・遊び方についての説明
３．「こどものまち」のお金（ミ＄）について説明
４．グループワーク
・「4つのテーマ」に基づいたお店で販売する商品・サービスについて発表
・商品・サービスについて値段（ミ＄）を決定
・お店で販売する商品・サービスについて作成
・「発表」ボードに清書　※清書ができた班から撮影









第４回こども実行委員会

開催日時・場所

８月17日（月）　13：00～16：00　於：緑区役所４階会議室

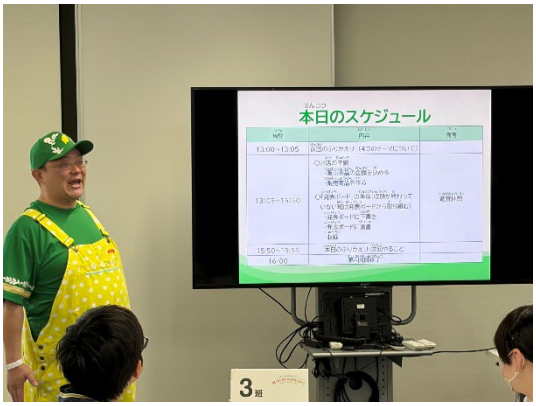
参加者



○こども実行委員：19名
○東洋英和女学院大学学生：14名
○東洋英和女学院大学教員：２名
○緑区役所区政推進課：３名
○株式会社エヌクリエイション：８名

内容

１．前回のふりかえり（GREEN×EXPO 2027と4つのテーマについて）
２．グループワーク
・商品・サービスについて作成
・「発表」ボードに清書　※清書ができた班から撮影









第５回こども実行委員会

開催日時・場所

８月24日（月）　14：00～17：00　於：緑区役所４階会議室

参加者

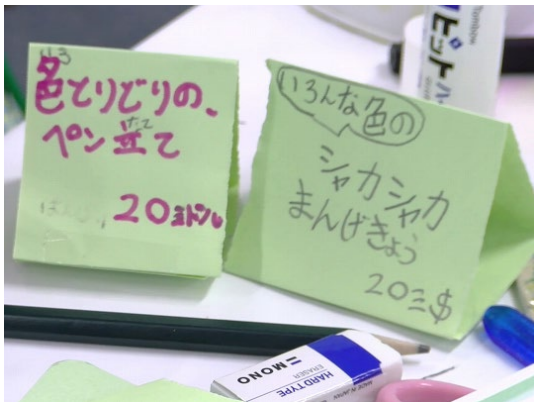


○こども実行委員：16名
○東洋英和女学院大学学生：14名
○東洋英和女学院大学教員：２名
○緑区役所区政推進課：３名
○株式会社エヌクリエイション：８名

内容

１．前回のふりかえり（GREEN×EXPO 2027と4つのテーマについて）
２．グループワーク
・商品・サービスについて作成
・イベント当日のお店の場所を決定
・アルバイトチラシ・商品・サービスのPOPを作成
・「発表」の収録を実施









第６回こども実行委員会（前日準備）

開催日時・場所

９月５日（土）　13：00～16：00　於：緑公会堂会議室および講堂

参加者

○こども実行委員：９名
○東洋英和女学院大学学生：５名
○東洋英和女学院大学教員：２名
○緑区役所区政推進課：３名
○株式会社エヌクリエイション：９名

内容

１．グループワーク
・お店の準備、飾りつけなど
・商品・サービスについて作成
・商品・サービスのPOPを作成









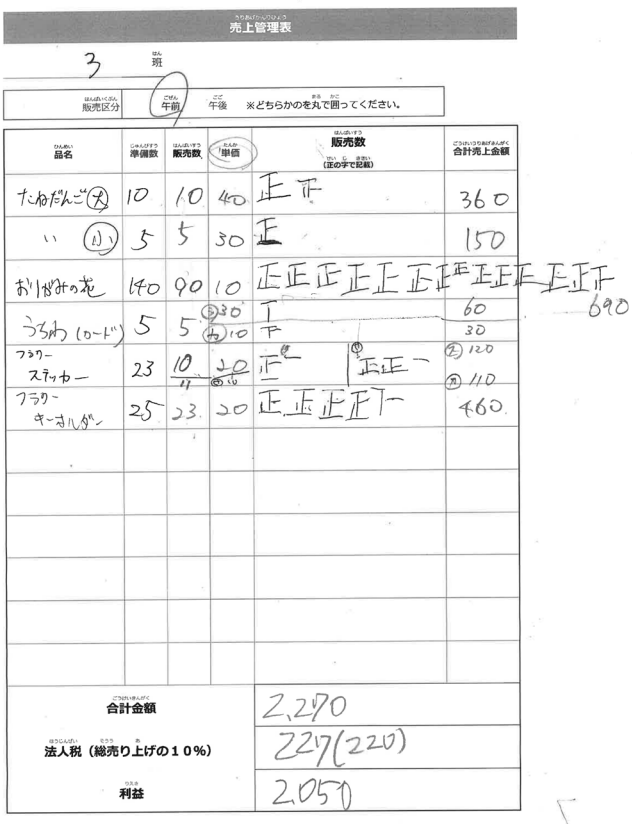


開催時売り上げ実績・管理表

売上実績

班、大学・企業別売上実績（ミ＄）			
班名	午前	午後	合計
1班　しぜんをしろう！エコキラへんしんガーデン	1140	920	2060
2班　世界をつくろう！！グリーンワークショップ	2100	1340	3440
3班　レインボーフラワーショップ	2270	3020	5290
4班　ワールド・ミステリーマーケット	1900	4220	6120
5班　ミドリンのリサイクルショップ	1300	2160	3460
東洋英和女学院大学	1000	940	1940
ジェーピーエス製薬株式会社	900	1680	2580
株式会社村田製作所	890	1240	2130
大和リース株式会社	1770	1230	3000

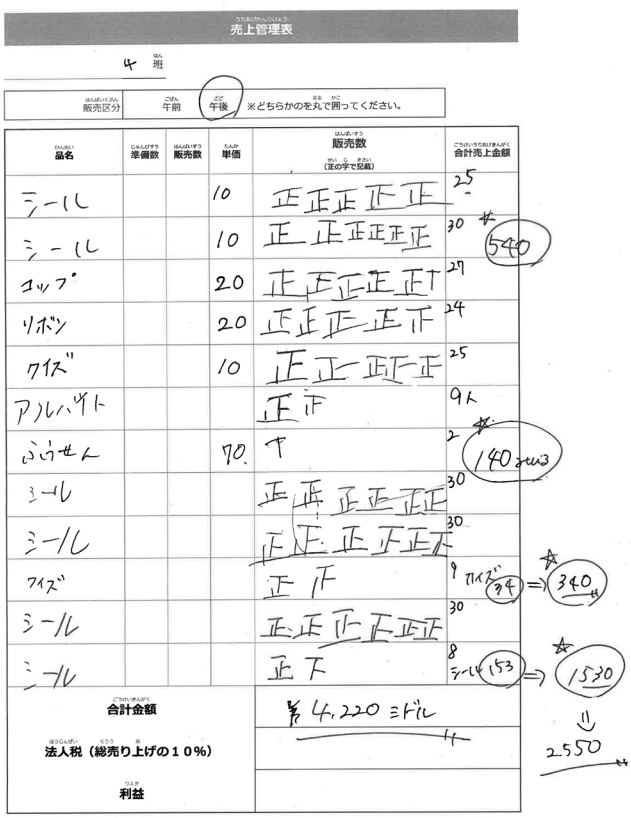
売上管理表（抜粋）


売上管理表

3 班

販売区分　午前　午後　※どちらかの方を丸で囲ってください。

品名	準備数	販売数	単価	販売数（正の字で記載）	合計売上金額
たねだんご(大)	10	10	40	正下	360
い (小)	5	5	30	正	150
おりがみの花	140	90	10	正正正正正正正正正下	690
うちわ(ロード)	5	5	㋑30 ㋺10	下	60 / 30
フラワースティッカー	23	10 / 11	10 / 10	正 / 正正一	㋑120 ㋺110
フラワーキーホルダー	25	23	20	正正正正下	460
合計金額					2,270
法人税（総売り上げの10%）					227(220)
利益					2,051


売上管理表

4 班

販売区分　午前　午後　※どちらかの方を丸で囲ってください。

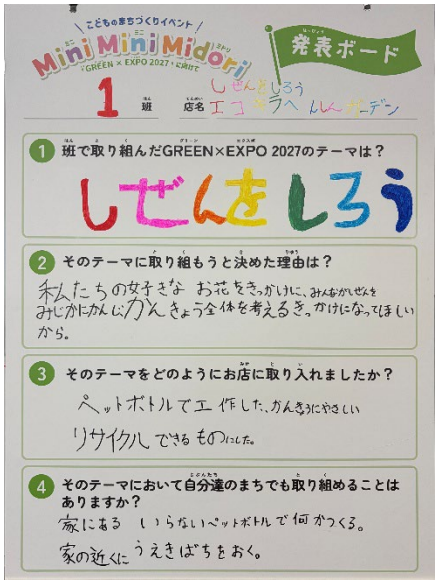
品名	準備数	販売数	単価	販売数（正の字で記載）	合計売上金額
シール			10	正正正正正	25
シール			10	正正正正正	30 ☆540
コップ			20	正正正正正下	27
リボン			20	正正正正下	24
クイズ			10	正正正下	25
アルバイト				正下	9人
ふうせん			70	下	2 ☆140 ×3
シール				正正正正正	30
シール				正正正正下	30
クイズ				正下	9 クイズ 34 ☆340
シール				正正正正正	30
シール				正下	8 シール 153 ☆1530
合計金額					¥4,220 ミドル
法人税（総売り上げの10%）					
利益					2,550

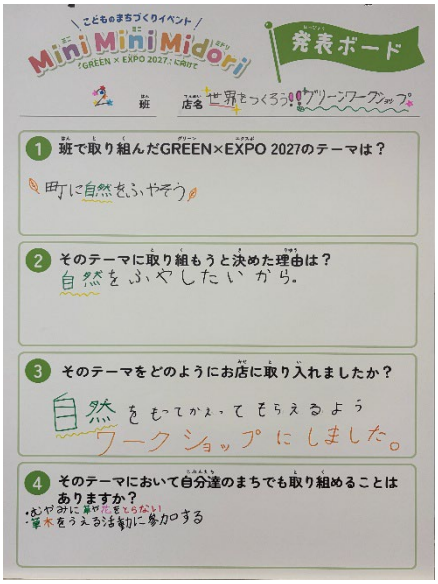
取組「発表」

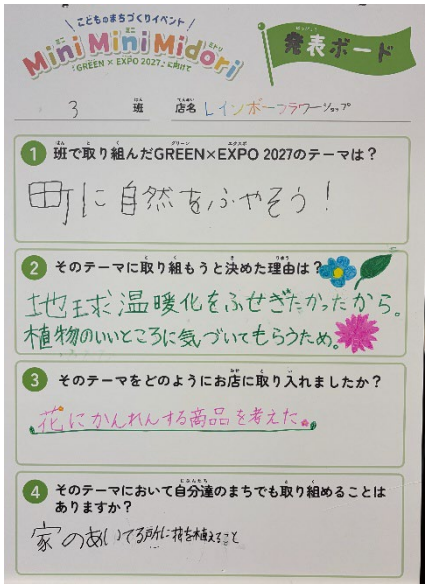
概要

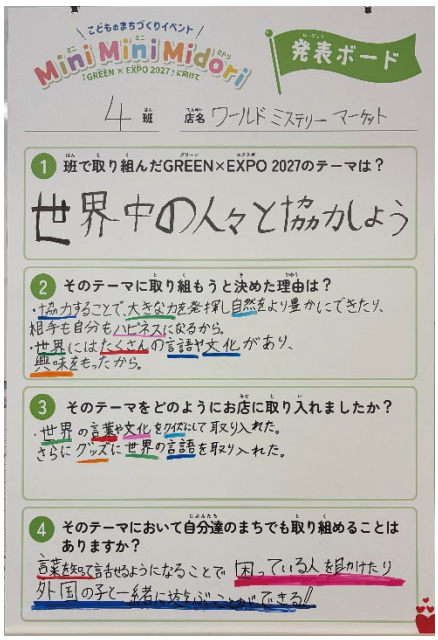
「GREEN×EXPO 2027」の４つのテーマに分かれた各班で、選んだテーマについて発表ボードに内容をまとめ、「発表」を行った。発表の様子は撮影し、イベント当日に会場内で放映するとともに、ボードの展示も行った。

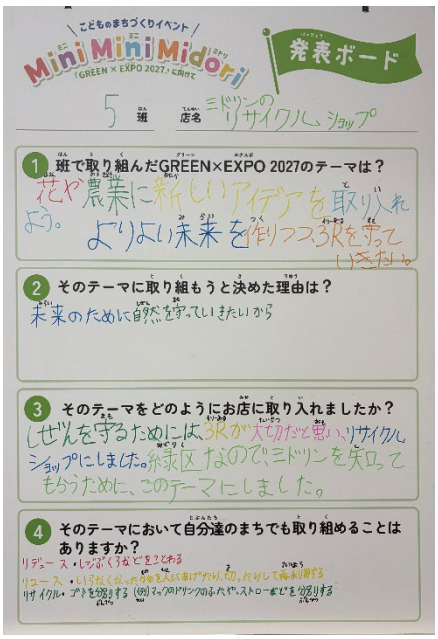
■発表ボード















限定動画の配信（保護者向け）

配信用動画撮影

こども実行委員会開催第１回から第５回

限定動画配信対象者

こども実行委員保護者

配信動画プラットフォーム

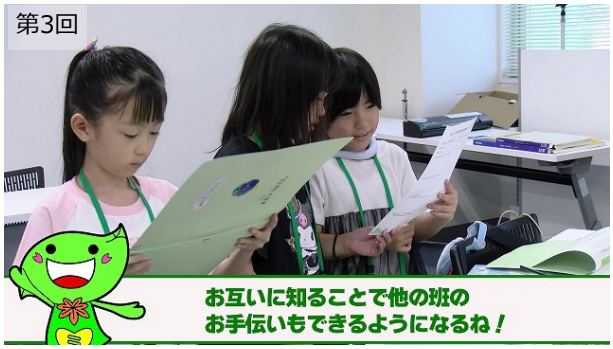
YouTubeでの限定配信（視聴対象者への視聴用URLを配信）

コンテンツ仕様

・こども実行委員会の様子を撮影
・１回あたり約２分程度に編集（合計５本の動画を５回に分け配信）
・配信タイミングはこども実行委員会開催後１週間以内











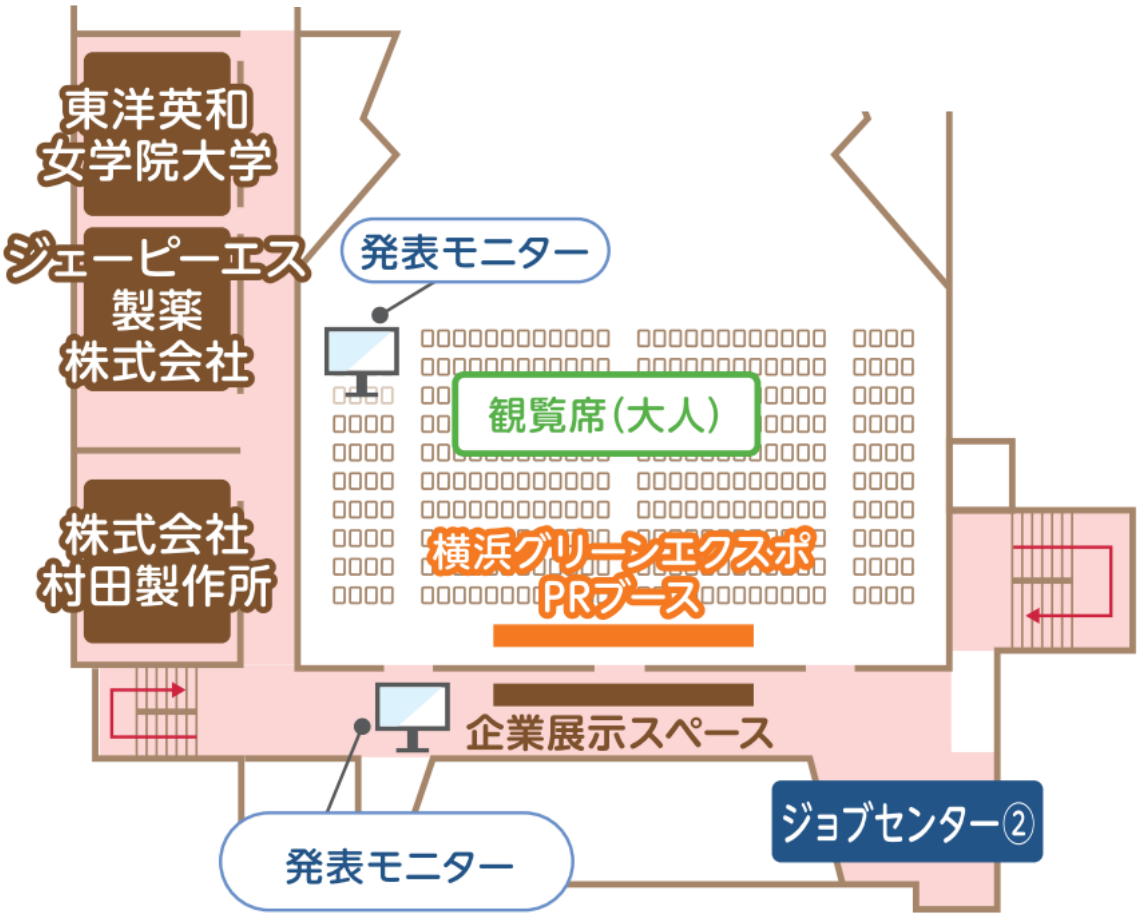
イベント当日参加者

- イベント参加者
  - ・午前の部（10：00～12：30）・・・ こども（参加者）130名
    保護者等 118名
  - ・午後の部（14：00～16：30）・・・ こども（参加者）106名
    保護者等 86名
- ●合計　こども　236名　／保護者等　204名　合計440名

実施構成

- ●主 催　：横浜市緑区役所区政推進課
- ●運 営　：株式会社エヌクリエイション
- ●運営協力　：東洋英和女学院大学（全体運営協力・ワークショップ、展示）
- ●協力　：株式会社村田製作所（ワークショップ、展示）
  ジェーピーエス製薬株式会社（ワークショップ、展示）
  大和リース株式会社（ワークショップ、展示）
  株式会社ピエクレックス（GREEN×EXPO 2027公式ユニフォーム展示）

会場配置図（３階）



会場配置図（２階）


税務署・銀行②
ジョブセンター①
税務署・銀行①
2班
4班
1班
5班
3班
大和リース
株式会社
観覧席（大人）
受 付
3階へ
学 校
3階へ
入口
インフォメーション
発表モニター

	主催者（緑区）	こども実行委員	事業者 （エヌクリエイション）	全体運営	受付	学校	銀行・税務署	ジョブセンター	インフォメーション	店	大学・企業	補充業務
7:30			7:30集合関係者等受け入れ準備 ※「学校」スタッフ8：00入り	集合・準備 ※朝礼実施時間を検討中です。								・控室関係セット
8:00	8:00集合	8:30集合 （アテンドも8:30集合）				8:30有償スタッフ入り					大学8:30集合	・その他準備
8:30		区役所１Fで オリエンテーション	8:30有償スタッフ集合→レク →配置場所へ			資機材確認→オペレーション最終確認 ※店おつり引き渡し 9：40スタンバイ					企業8:45集合	・機材最終チェック
9:00	9：00受付準備→スタンバイその他、適宜対応	9：00集合→各班準備 9：45受け入れ準備	店準備フォロー、入場関係誘導など適宜運営に対応	受付は9:30にはセットアップしてください。	資機材確認→オペレーション確認→スタンバイ		資機材確認→オペレーション確認→スタンバイ	資機材確認→オペレーション確認→スタンバイ	資機材確認→オペレーション確認→スタンバイ	9：00集合→税務署・銀行でおつり式受取→各班準備 9：45受け入れ準備	9：45受け入れ準備	以降適宜対応を行います。
9:30				9：45午前の部受付開始								
10:00	適宜質問、相談等に対応するとともに、店以外のアルバイト供給について実施の検討など	各店の運営	全体運営、店、来場者関係の誘導、安全管理など	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午前の部開催 10:00～12:30	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午前の部開催 10:00～12:30	9：45集まり次第「学校」オペレーションスタート（3名　3学校） →以降適宜人数が揃い次第実施	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午前の部開催 10:00～12:30	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午前の部開催 10:00～12:30	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午前の部開催 10:00～12:30	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午前の部開催 10:00～12:30	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午前の部開催 10:00～12:30	
11:00												
11:30												
12:00												
12:30	休憩 12：30～13:30	12：30～13：30　休憩 ※店は午前の部売上金を集計して「税務署・銀行」に預け入れを行うので、昼休憩は12：45～を予想します。	税務署・銀行業務管理 休憩 午後の部準備	休憩等	休憩。その後午後の部受付準備	休憩。その後午後の部受付準備	休憩。その後午後の部受付準備	休憩。その後午後の部受付準備	休憩。その後午後の部受付準備	12：30～13：30　休憩 ※店は午前の部売上金を集計して「税務署・銀行」に預け入れを行うので、昼休憩は12：15頃からを予想します。		
13:00												
13:30	午後の部準備	13:30までに参集→準備		13:40までにセットアップ	13:40までにセットアップ	13:40までにスタンバイ	午後の部準備→13：45セットアップ	午後の部準備→13：45セットアップ	午後の部準備→13：45セットアップ	午後の部準備（おつり入手）→13:45スタンバイ	午後の部準備→13：45セットアップ	
14:00				13：45午前の部受付開始								
14:30	適宜質問、相談等に対応するとともに、店以外のアルバイト供給について実施の検討など	各店の運営	全体運営、店、来場者関係の誘導、安全管理など	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午後の部開催 14:00～16:30	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午後の部開催 14:00～16:30	13：45集まり次第「学校」オペレーションスタート（3名　3学校） →以降適宜人数が揃い次第実施	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午後の部開催 14:00～16:30	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午後の部開催 14:00～16:30	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午後の部開催 14:00～16:30	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午後の部開催 14:00～16:30	「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」 午後の部開催 14:00～16:30	
15:00												
15:30												
16:00												
16:30	撤収管理	店撤収	撤収	こども実行委員部分、全体撤去→収納								
	終礼	終礼後解散	終礼	終礼（公会堂）								
17:00	撤収管理			全体撤去→収納								
17:30												
18:00												
18:30	検査→終了											

参加の流れ

参加者	行動
❶受付。	・公会堂２階ホワイエの受付で、**区民証とミドル**を受け取る。

・イベントの参加は定員制、申込制の為申し込みの確認を行う。

申込確認方法	名簿の確認は区役所職員にて行う。配布物は受付にて行う。

❷学校で**まちの仕組み**を学ぶ。	・隣接するホワイエの**学校**で、「こどものまち」の仕組みを学ぶ。

・「こどものまち」に関する仕組みをレクチャーする。

レクチャー進行	受託者スタッフが説明。

ここから公会堂講堂内へ入ります。

❸税務署・銀行へ行き、**納税する。**	・ホール内の**銀行・税務署**へ行き、**税金**（区民税）を納税する。 ※税金の納税をしなければ、まちで遊ぶことができない。

参加者自身の判断で“仕事＝お金を稼ぐ”または“遊ぶ・買い物＝お金を使う”へ！

❹ジョブセンターへ行き、**仕事を探す。**	**【仕事探し→仕事をする】** ステージまたは3階に設置の**ジョブセンター**へ行き、希望のお店の仕事を探し、**「人数カウントカード」**を受け取ります。※人数カウントカードはアルバイト中は自身で保管する。 **【仕事の報酬を記入してもらう※税務署・銀行で給料をもらいます】** 仕事をしたら、ジョブカードに時間と報酬金額を仕事先のお店の人に記入してもらいます。

❻ミ＄を使ってこどものまちで遊んだり買い物をしたりする。

・各お店はこども実行委員が運営する。
・勤務終了後は、区民証の裏にあるジョブカードに実行委員が給料を記入。

・午前の営業終了後、各お店は法人税として、売り上げの10%を税務署へ納税する。
※午後は納税の必要なし。

❺税務署・銀行で**報酬をもらう。**	【仕事の報酬をもらう】 税務署・銀行でジョブカードを提示して、記載された報酬をもらいます。 **人数カウントカードは税務署・銀行で必ず返却する。**

・開催時間中は❹～❻を繰り返し行える

「受付、インフォメーション」業務概要

■概要

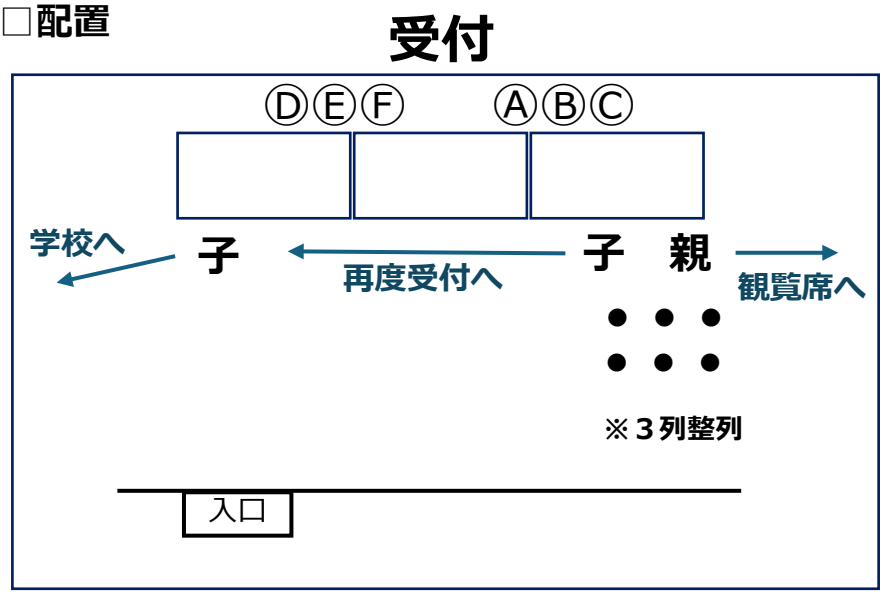
こども達がイベントの遊び方がわからなかったり、困ったことがあった際に立ち寄れる場所。
学校の説明の最後にインフォメーションの案内を周知。

■人員体制

スタッフ･･･3名

■受付（1部 9：45～10：15、2部13：45～14：15）

□配置



ⒶⒷⒸ：区役所職員

ⒹⒺⒻ：エヌクリエイションスタッフ

□手順

①事前申し込み名簿リストと照合

②大人の方にチラシ（A３,二つ折り）を配布。 また
入場希望の大人のみリストバンドを渡す。

ⒶⒷⒸ

③参加人数のカウント
受付した人数をカウンターで数える。

④区民証と50ミ＄のお渡し
参加者（こども）に対し、「区民証」と初期資金50ミ＄を
お渡しする。
※区民証の裏はジョブカード

⑤チラシのお渡しと説明
参加者（こども）に対し、チラシ（はがきサイズ、Z折り）を
お渡しする。学校が終わったら、銀行・税務署へ向うことを伝える。

ⒹⒺⒻ

⑥受付後の移動先
参加者（こども）→隣接する「学校」で待機。
保護者（大人）→ 観覧席へ移動。（２階もしくは３階からも進入可能）

「学校」業務概要

■概要

・参加者（こども）に対し、イベントの楽しみ方をフリップを使用し説明する。
・説明が一通り終わった後は、参加者の休憩所となる。

■人員体制

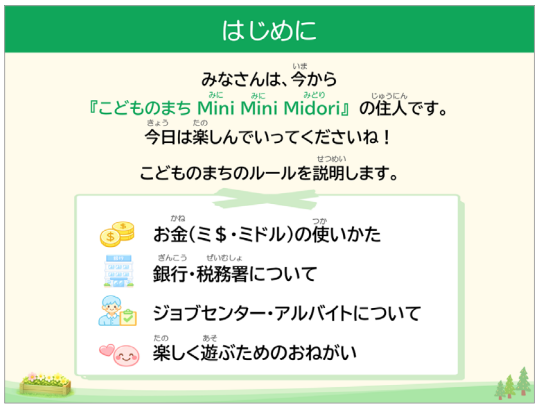
スタッフ・・・３名

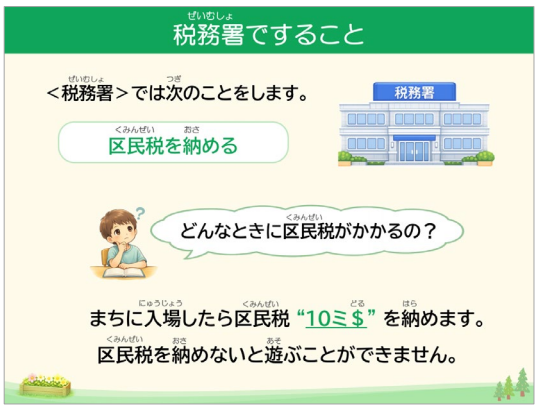
■業務内容

□「こどものまち」の説明
・20名程度の参加者（こども）が集まったら、フリップを使用し、まちのルールを説明する。
→フリップは3セットあるので、三か所に分かれて実施。

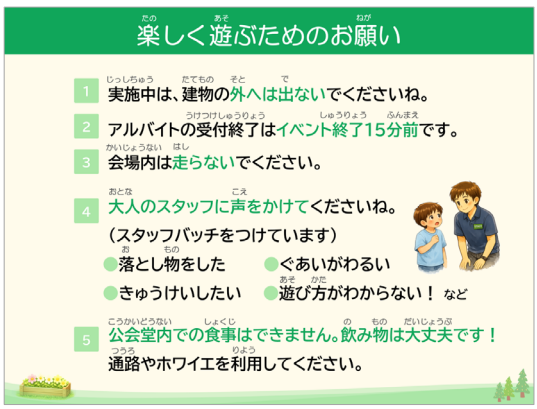
■学校フリップ（抜粋）













「銀行・税務署」業務概要

■概要
税金の徴収とアルバイト代等のお支払いを行う。

■人員体制
スタッフ･･･４名

■業務内容
□税金の徴収
・区民税：入場時に、１人10ミ＄を徴収。
徴収したら、区民証にスタンプをおす。

・法人税：午前終了時に、売り上げのでているお店から、売上額の10%を収めてもらう
売上額と法人税額は紙に記載して管理する。

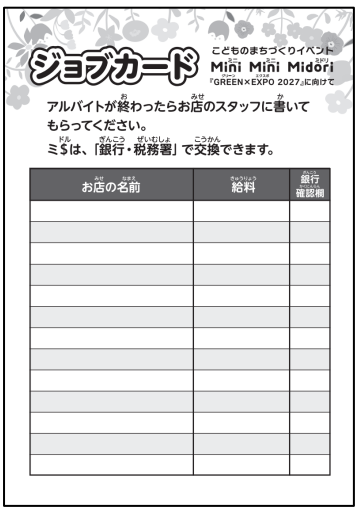
□アルバイト代の支払い
・区民証の裏のジョブカードに記載してあるアルバイト代を支払う。
また、アルバイト代を支払ったら、ジョブカードの「確認欄」に✓を書く。

□ジョブセンターの人数カウントカードの回収作業
アルバイト代の支払が終わったこどもから「人数カウントカード」の回収。

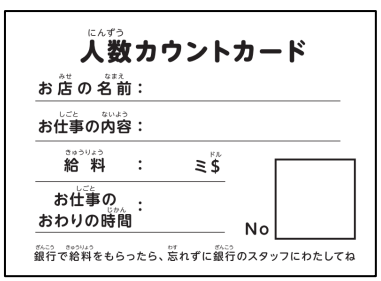
区民税10ミ＄受け取ったら
区民証にハンコをおす



アルバイト代を支払ったら
確認欄に✓を書く



アルバイト代を支払ったのち
人数カウントカードを回収



※30分に一度回収した
人数カウントカードを
各階のジョブセンターへ持って
いく

ジョブセンター業務概要

■概要

・アルバイトを希望している参加者に希望の「職場」の紹介と募集と求人管理。
・チラシの求人が決まったこどもに「人数カウントカード」を渡し、アルバイト先に向かってもらう。
（カードが無ければ、バイト枠がないということになる）
・アルバイト終了後「人数カウントカード」は、銀行・税務署で返却してもらう。

■人員体制

スタッフ・・・４名（一か所２名）

■業務内容

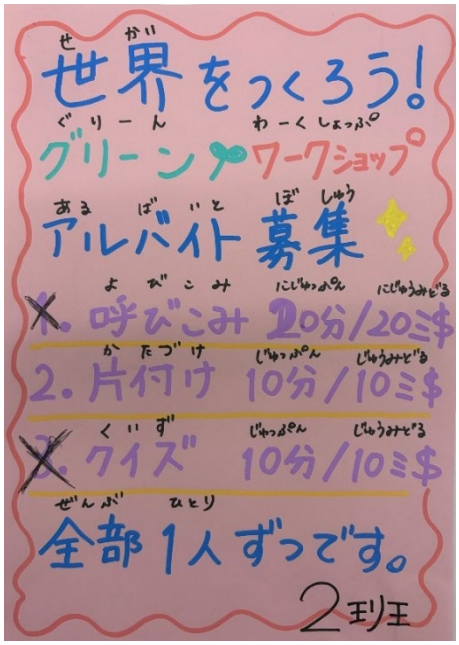
【ジョブボード（アルバイト求人チラシ貼り出しの管理）】
・ホワイトボードへの募集チラシの貼付管理（募集チラシは各職場で作成済）
・事前に求人票の仕事と人数分、「人数確認カード」を手書きで記載。
・当日発生した募集のアルバイトについては、所定事項を記入してもらい、ジョブボードに掲出。
合わせて「人数カウントカード」を記載。
＜記入所定事項＞
①店名
②アルバイト内容
③アルバイト時間
④アルバイト代
⑤アルバイト人数
・主催者が実施するアンケート調査員募集のアルバイト求人チラシは、 第１部では10時半から、
第２部では14時半から掲示する。

【人数カウントカード】
・アルバイトを行う参加者が必要なもので、アルバイト中はケースに入れておくよう伝える。
また、アルバイト終了後は必ず銀行に返却を周知。

【アルバイト求人チラシ（募集の終了）の収納】
・イベント終了20分前になったら、募集チラシを貼ったボードを裏返し募集を終了。

■アルバイトチラシ（例）





ジョブセンター業務イメージ

職場を選ぶ（参加者）	「ジョブボード」に貼付されている募集チラシを見て、参加者はアルバイトしたい職場を選ぶ。

▼

職場を決める（参加者）	希望の職場の人数カウントカードをもらう ※カードはストラップのケースに入れる	管理（スタッフ）	こどもたちが取り合いになったりしないよう確認

▼ アルバイトが決定したら

職場へ行く（参加者）	職場へ行ってアルバイトを開始する

▼ アルバイト終了後

人数カウントカード返却（参加者）	銀行で人数カウントカードを返却する

▼

人数カウントカード回収(銀行スタッフ)	30分に一度程度、回収した人数カウントカードをジョブセンターへ届ける

イベント当日写真

■入場・受付





■フォトスポット





■学校





イベント当日写真

■銀行・税務署





■ジョブセンター(２階)





■ジョブセンター（３階）





イベント当日写真

■ 1班　しぜんをしろう！エコキラへんしんガーデン





■ 2班　世界をつくろう！！グリーンワークショップ





3班　レインボーフラワーショップ





イベント当日写真

■４班　ワールド・ミステリーマーケット





■５班　ミドリンのリサイクルショップ





イベント当日写真

■全体風景





■実行委員会発表ボード展示



■大学・企業展示



■ 横浜グリーンエクスポPRブース





イベント当日写真

■終わりの会





■こども実行委員記念撮影



■全体記念撮影



イベント当日写真

■東洋英和女学院大学　「東洋英和の竹であそぼう！（バンブース）」

・実施内容　「竹の音あそび」＆「竹のわなげあそび」を実施









■株式会社村田製作所　「ふしぎな石ころ”echorb”を体験しよう！」

・実施内容　３Dハプティクス技術を搭載した「ふしぎな石ころ”echorb（エコーブ）“」の体験ブースを実施









イベント当日写真

■**ジェーピーエス製薬株式会社**　「かんぽう魔法学校」
・実施内容　漢方薬について、五感を使って楽しく学べる体験ブースを実施









■**大和リース株式会社**　「牛乳パックでソーラーハウスを作ろう！」
・実施内容　ソーラーパネルで発電した電気で点灯するオリジナルの
ソーラーハウスを工作する体験ブースを実施









当日配布物（大人用チラシ）

■A3二つ折り仕上がりA4

こどものまち 会場MAP

※会場内の　色のついているエリアは大人の方が入れる場所です。



こどものまちづくりイベント Mini Mini Midori 『GREEN × EXPO 2027』に向けて

本日は、横浜市緑区主催の
「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」に
ご来場いただきありがとうございます。
当イベントは、参加するこどもたちがまちをつくり、
楽しむイベントとなっており、「こどものまち」への入場にあたっては、
大人の方の立ち入りを一部制限させていただいています。
大人の方は以下の事項をご確認の上、
イベントをご観覧ください。



観覧及び通行ルール

公会堂内は「こどものまち」と「観覧席（大人）」に区分されています。
また大人が立ち入れる場所や通行できる導線についても区分されています。

- ご観覧は観覧席をご利用ください。
- イベント時間中の移動導線は、裏面の会場MAPを参考にしてください。（緊急時は、規制を解除します）

【観覧席（大人）ご利用のお願い】
- 講堂内は、飲食禁止です。軽食時は2、3階の通路等の椅子をご利用ください。

【その他のお願い】
- ごみは、ご自身でお持ち帰りください。
- 撮られた写真・動画をSNSなどに公開する場合は、肖像権を侵害する恐れがあることから充分配慮の上お願いします。
  ※撮影した写真等でのトラブルに関して、主催者は責任を負いかねます。
- 迷子や落とし物は、2階「受付」にて対応します。
- 3階ホワイエは休憩エリアとなります。
  また、公会堂内の設備（トイレや授乳室など）は、自由にご利用ください。

各班の発表動画はこちら

主催 横浜市緑区　後援 GREEN×EXPO協会（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）
協力 東洋英和女学院大学　株式会社村田製作所
ジェーピーエス製薬株式会社　大和リース株式会社

こどものまちづくりイベント Mini Mini Midori 『GREEN×EXPO 2027』に向けて お店ごとのテーマについて

こども実行委員会による「Mini Mini Midori ～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」のお店では、地球環境や自然の大切さ、そして人と自然が共に暮らせるまちについて考え、話し合いを重ねてきました。その中でこどもたちがたどり着いたテーマをもとに、お店の内容を企画しています。
なぜそのテーマが大切だと思ったのか。こどもたちの思いは、商品やサービスのひとつひとつに込められています。ご来場の皆さまにも、ぜひその思いに触れていただき、自然環境について考えるきっかけとしていただければ幸いです。

1 なぜこのテーマが大切なのか
2 テーマを伝えることが出来るお店のアイデア

1班 しぜんをしろう！エコキラへんしんガーデン

テーマ「自然を知ろう」

❶私たちの好きなお花をきっかけに、みんなが自然を身近に感じ、環境全体を考えるきっかけになってほしいから。
❷ペットボトルキャップを使ってお花やブレスレット、ボトルキャップを作る。

- エコキラ☆ペットボトルブレスレット …… 10ミ$
- エコキラ☆ペットボトルこものいれ …… S・M 20ミ$ L 30ミ$
- エコキラ☆フラワーシール …… 30ミ$

2班 世界をつくろう！！グリーンワークショップ

テーマ「まちに自然をふやそう」

❶みんなで知って、みんなで育てることが大切だから。
❷長く保存ができるドライフラワーやハーバリウムを作る。

- ハーバリウム …… 30ミ$
- 種ケース …… 20ミ$
- しおり …… 10ミ$

3班 レインボーフラワーショップ

テーマ「まちに自然をふやそう」

❶地球温暖化を防ぎたかったから。
❷フラワーキーホルダー、たねだんご、レインボーフラワー、フラワーステッカーなどを作る。

- フラワーキーホルダー …… 20ミ$
- たねだんご（パンジーの種） …… キャップ30ミ$／ペット40ミ$
- レインボーフラワー …… 10ミ$
- フラワーステッカー …… 20～50ミ$
- カードうちわ …… 10～30ミ$

4班 ワールド・ミステリーマーケット

テーマ「世界中の人々と協力しよう」

❶世界の人と協力して笑顔になれる。
❷日本語のクイズ、外国の言葉をおしえるクイズ、美術館みたいに写真を使う。

- クイズ …… 10ミ$
- コップ …… 20ミ$
- リボン …… 30ミ$

5班 ミドリンのリサイクルショップ

テーマ「花や農業に新しいアイデアを取り入れよう」

❶よりよい未来をつくりつつ、3Rを守っていきたい。
❷ごみを使って工作したものを売ってみたい。

- ミドリンの特製しおり …… 10ミ$
- ワクワクコースター …… 10ミ$
- たぶん世界に1個?!けしカスコースター …… 50ミ$
- いろんな色のペットボトルシャカシャカまんげきょう（ごぜんのみ） 20ミ$
- 色とりどりのペン立て（ごごのみ） …… 20ミ$

東洋英和女学院大学

『東洋英和の竹であそぼう！（バンブース）』

4月から内容を考え、5月に英和の森から竹を切り、6月に試行錯誤して、7月に「竹の音あそび」&「竹のわなげあそび」の準備が完了しました！わなげの景品は、大学生が手作りしたオリジナル竹風鈴です。子どもたちに、英和の森の“音・色・形”を感じながら、楽しんでもらえると嬉しいですたくさんの子どもたちに会えることを、私たちも楽しみにしています！
よろしければ、廊下の竹ベンチに、そっと座ってみてくださいね♪



- 「竹の音あそび」&「竹のわなげあそび」 10ミ$

株式会社村田製作所

『ふしぎな石ころ“echorb”を体験しよう！』

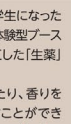
3Dハプティクス技術を搭載した「ふしぎな石ころ“echorb（エコーブ）”」を体験いただきます。
手に持つと、引っぱられているような不思議な感覚を生み出し、振動と脳の錯覚によって人を自然に誘導します。本体には各種センサや通信部品も搭載。
将来的には、大規模な病院や工場での案内や、視覚に障がいのある方の移動支援などへの応用が期待されています。

- 「ふしぎな石ころ“echorb”（エコーブ）」体験 10ミ$

ジェーピーエス製薬株式会社

『漢方（かんぽう）まほうがっこう』

「漢方魔法学校」をテーマに、薬草学の学生になった気分で、漢方薬について楽しく学べる体験型ブースです。漢方薬は、花や果実、根などを加工した「生薬」を組み合わせて作られます。
このブースでは、実際に生薬に触れたり、香りをかいだりしながら、五感を使って学ぶことができます。
最後は運試しのルーレットに挑戦！
生薬のキャラクターが、今日の運勢を占います。



- ワークショップ体験料 …… 20ミ$

大和リース株式会社

『牛乳パックでソーラーハウスを作ろう！』

楽しく環境やエネルギーについて学びながら、牛乳パックを使って、ソーラーパネルで発電した電気で点灯するオリジナルのソーラーハウスを作成します。
太陽の光から電気をつくり、ためて、かしこく使う仕組みを、工作を通して楽しく体験できます。自由に飾り付けて完成させたソーラーハウスは、お持ち帰りいただけます。



- 太陽の光でピカッ!ミニハウスづくり … 30ミ$

当日配布物（こども用チラシ）

■A4Z折





■吊看板（w4100× h 620）



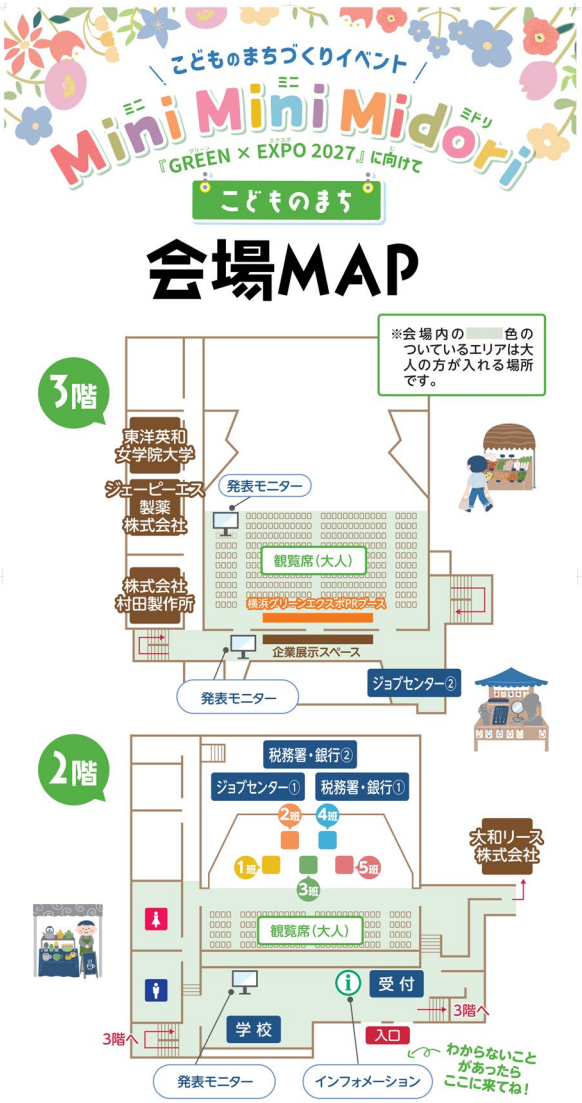
■ 1階誘導看板(w1800×h900)



■ 2階入口看板(w1800×h900)



■会場MAP (w1800×h900)



■コーナー看板(w1800×h200)

1枚



2枚



1枚



1枚



■店名看板 (w1800×h200)

1枚



1枚



1枚



1枚

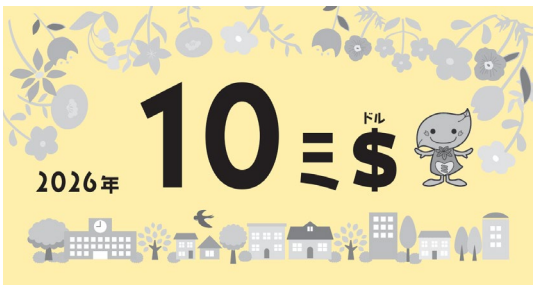


1枚



各種製作物

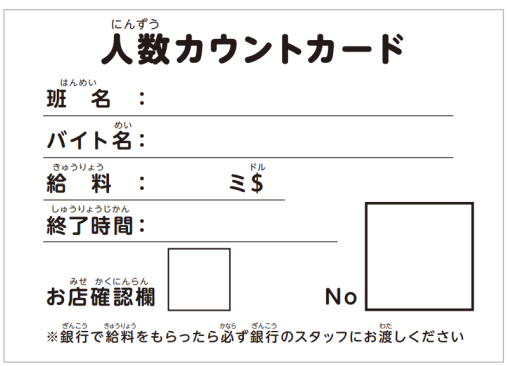
■ミ$（W100×H50）







■アルバイト人数カウントカード(A7)


人数カウントカード

班　名　：

バイト名：

給　料　：　　ミ$

終了時間：

お店確認欄　　No

※銀行で給料をもらったら必ず銀行のスタッフにお渡しください

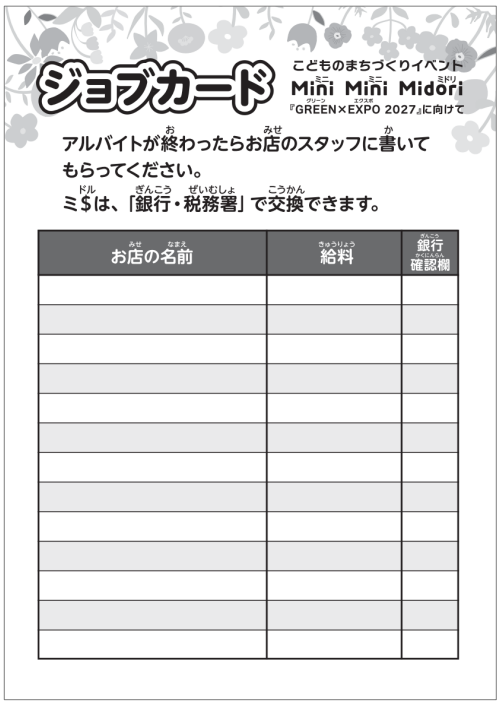
■オリジナルストラップ



■区民証(A6)



■ジョブカード(A6)　※区民証裏側



各種製作物

■各種誘導、案内表示物 (A3)

4枚



4枚



2枚



2枚



4枚



4枚



1枚



4枚



2枚



4枚



1枚



1枚



各種製作物

■各種誘導、案内表示物 (A3)

1 枚



1 枚



1 枚



1 枚

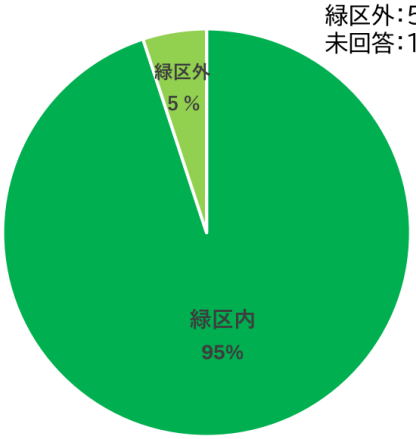


大人アンケート結果

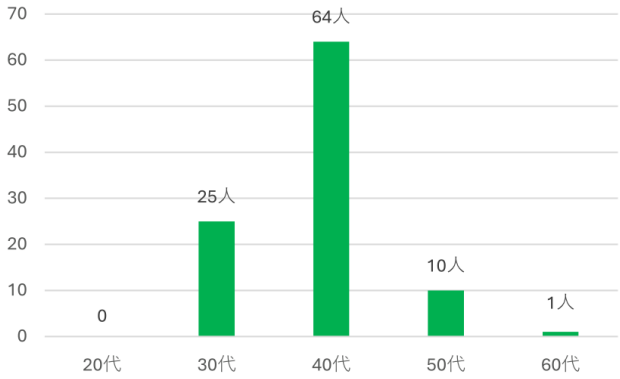
■回答者数
1回目:50人
2回目:50人
合計:100人

1 お住まいについて

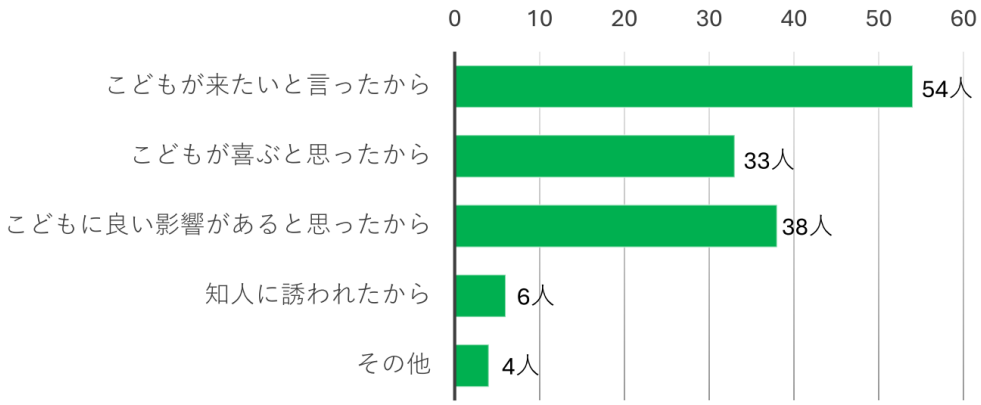
緑区内:94人
緑区外:5人
未回答:1人



2 年代について



3 こどもを参加させたいと思った理由を教えてください(複数回答可)



4 イベントの良かった点を教えてください(抜粋)

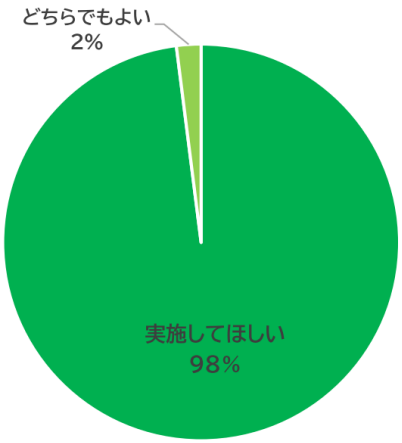
・こどもたちだけで決めているところ
・こどもの自主的な行動を見ることができたこと
・こどもが楽しそう
・他のこどもとコミュニケーションをとれるところ
・基本、こども自身が考えているが、困っているときに助言してくれる人が複数いて心強かった
・一人でも楽しめること
・にぎやかでたのしそうだった
・限りある仕事の中から選ぶ必要があるというのはよかった
・環境について学べること
・大学や企業のブースがあること
・みんながとても笑顔でニコニコ楽しそうだったこと
・働いてお金をかせぐ大切さを学べること
・物を買って、なくなったら仕事をする、という体験ができること
・まちや働く仕組みを知ることができる
・実社会の模擬経験ができたこと
・こどもが働いて、お金を使う経験は、なかなかできないから
・メインの司会の方の案内が分かりやすい、会場が昨年よりオーガナイズされていた

大人アンケート結果

5 イベントの改善点があれば教えてください(抜粋)

・仕事の種類、お店をもう少し増やせたらいい
・こどもが別の場所に行ったときの様子が見たい
・低学年(1年生の子)にはルールや、文字、漢字がわからない物があるかも
・もっと色々な種類の体験が出来るとよい
・もっと会場を大きくしてブースを増やして欲しい
・もう少し時間が短くていい
・商品が少なくすぐに売り切れてしまったところ
・こどもが多すぎる
・小1だと分からないことが多いので、たくさん声をかけてほしい

6−1 来年も「Mini Mini Midori」を実施してほしいと思いますか



実施してほしい:98人
どちらでもよい:2人

6−2 来年も「Mini Mini Midori」を実施してほしいと思いますか(理由・抜粋)

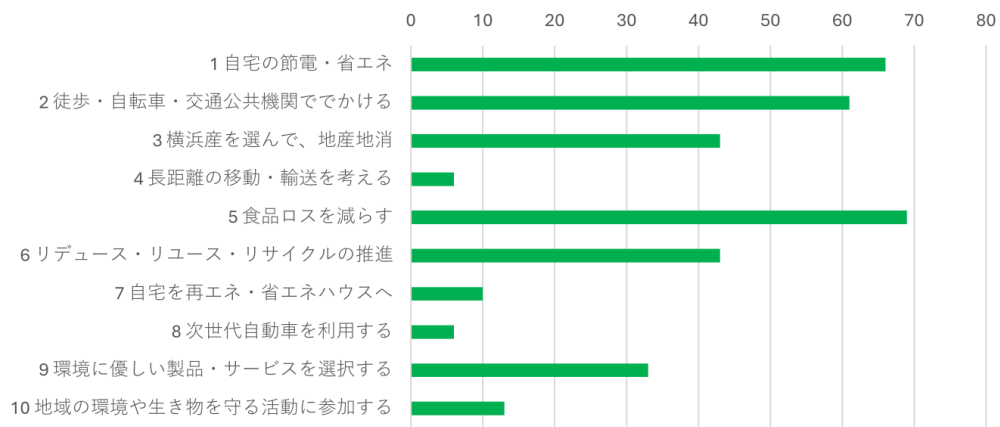
●「実施してほしい」の理由

・楽しくいいイベントだから
・こどもが楽しそうだったから
・あまり体験できないことだから
・こどもたけでやると力になるから
・働いてかせぐことを知ってほしい
・こどもが楽しみにしています。来年は実行委員をやりたいそうです
・だれにとっても良い経験になると思う
・良い影響を沢山受けれた様子だったから
・こどものキャリア教育にも良い

7 来年の「Mini Mini Midori」で取り上げてほしいテーマ(抜粋)

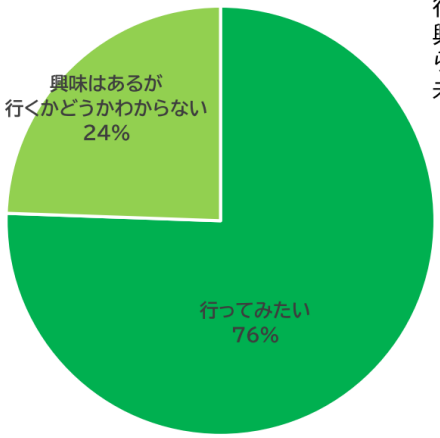
・SDGsについて学べるもの
・グリーン社会について学べるもの
・横浜グリーンエクスポにちなんだもの
・お金の流れ
・災害
・リサイクル、ごみ問題
・地域とのつながり
・食育、フードロス
・世界の貧困

8 あなたが普段の生活の中で取り組んでいる環境にやさしい行動について、当てはまる番号に丸をつけてください(複数回答可)



大人アンケート結果

9　本イベントを通して、「横浜グリーンエクスポ」に実際に行ってみたいと思いましたか

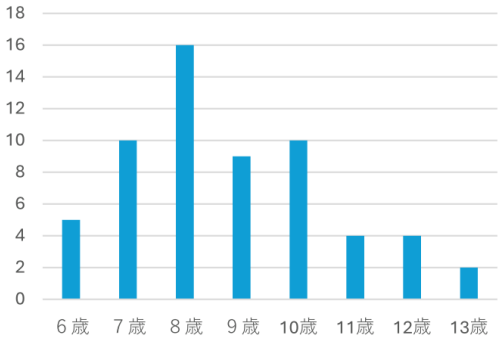


行ってみたい：68人
興味はあるが、行くかどうかはわからない：22人
未回答：10人

こどもアンケート結果

■回答者人数
1回目:30人
2回目:30人
合計:60人

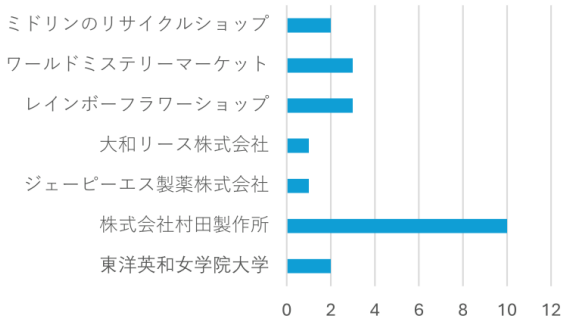
1 あなたは何歳ですか



2 来年もミニミニミドリに参加したいですか



3-1 面白かったお仕事を教えてください

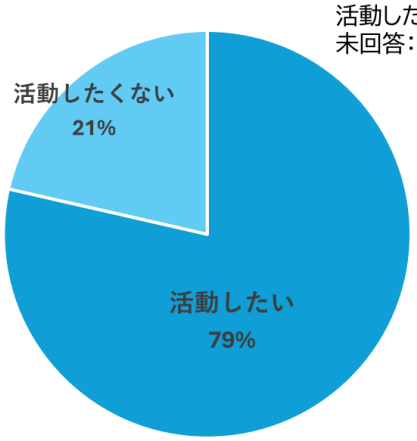


3-2 面白かったお仕事を教えてください（理由・抜粋）

・せんでんしている時にいろいろな人にみてもらえたから
・きるものもあったり、自分だけのオリジナルも、作れたから
・いろんな人に話かけたりできたから
・ロボットのことが少し知れたから
・楽しかったし、しつもんされることが多いから
・いろんな人とはなせたから
・アンケートをくばるときおとなの人にくばれたらたっせいかんがあってたのしいから

4-1 将来みんなが住むまちをよくするための活動をしたいですか

活動したい:44人
活動したくない:12人
未回答:4人



4-2 理由を教えてください(抜粋)

【活動したい】
・人の役に立ちたいから
・最近CO_2や地球温だんかがあるからそれを押さえたいから
・みんながしあわせになるかもしれないから
・みんなが住みやすいまちになれば他のまちでもそんな活動が行われるかもしれないから
・まちをよくする世界にやくだつしごとをしてみたいから

【活動したくない】
・自分のことに専念したいから
・今のままで、じゅうぶんたのしいから
・ほかにやりたいことがあるから

こどもアンケート結果

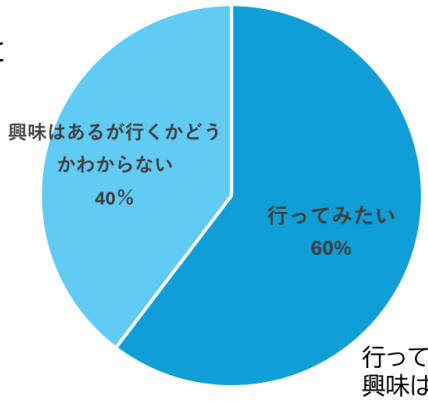
5 将来の夢やあこがれるお仕事があれば教えてください(抜粋)

・学校の先生　・保育士　・スポーツ選手　・司法書士
・アイドル　・漫画家　・パティシエ　・医者
・トリマー　・宇宙飛行士

6 このイベントへのお願いがあれば教えてください(抜粋)

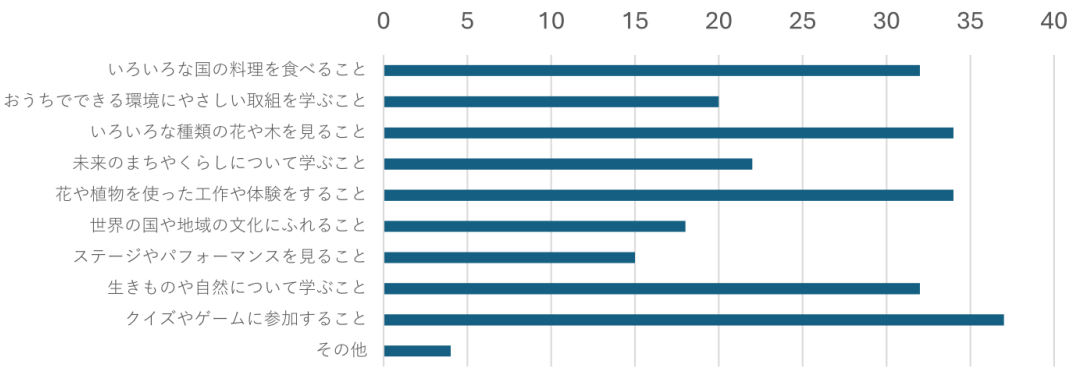
・もっとお店を増やしてほしい
・カフェや食べ物が買えるようなところがほしい
・もっと仕事を増やしてほしい
・給料を高くしてほしい
・売り切れがないとうれしい
・毎年やってほしい
・高校生までやりたい

7 今日のイベントを通して、「横浜グリーンエクスポ」に実際に行ってみたいと思いましたか。



行ってみたい:35人
興味はあるが行くかどうかわからない:23人
未回答:2人

8-1 「横浜グリーンエクスポ」ではさまざまな体験ができます。楽しみなことを教えてください。



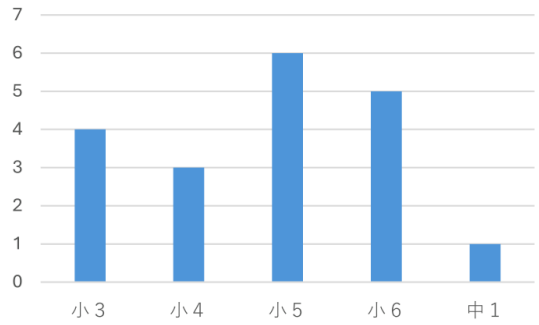
8-2 その他と回答した方(抜粋)

・ちがう国の人にあえること
・十日市場駅発のシャトルバスにのること

こども実行委員アンケート結果

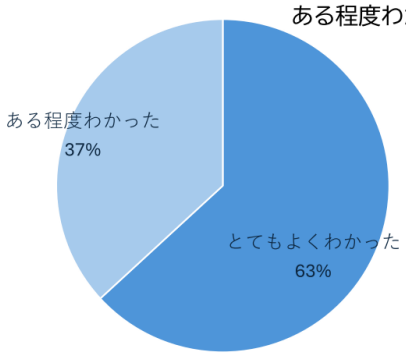
■回答者人数
19人

1 あなたは何年生ですか



2 実行委員の活動やイベントを通して、「社会のしくみ」について理解できましたか

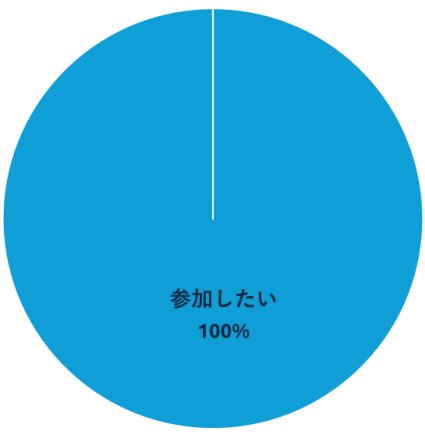
とてもよくわかった:12人
ある程度わかった:7人



3 実行委員の活動の中で、楽しかったこと・学んだこと・印象に残ったことを教えてください(抜粋)

・みんなと商品を作るのが楽しかった
・みんなでがんばって売り切れにしたこと
・アルバイトなどの経済のしくみがわかった
・お店の人は法人税を払うことが知らなかった
・商品を作ったり、たくさん人が来た時の対応
・友達と意見を出し合うことができた
・商品を作るのも大変だったし、接客も難しかった
・いろんなお店に行って、いろんな楽しいところがあった
・お友達とお仕事をするのが大変だけど楽しかったこと
・途中で暇だったので絵を描いておいたら買ってもらえたこと

4-1 来年も実行委員としてMini Mini Midoriに参加したいですか



4-2 理由を教えてください(抜粋)

・実行委員が楽しかったから
・また友達と店で楽しみたいし、いろいろな経験ができるから
・もっといろんな人に自然のことを知ってほしい
・いろいろなことを経験できるから
・準備で友達ができて、意見を出せてうれしかったから
・みんなで商品を作るのが楽しかったから
・とても楽しかったから
・図工が好きだから作れて楽しかった
・自分で作ったものを売ることができたから
・来年も友達と仕事を頑張るのはきっとたのしいから
・仲間と協力するのが楽しいから

こども実行委員アンケート結果

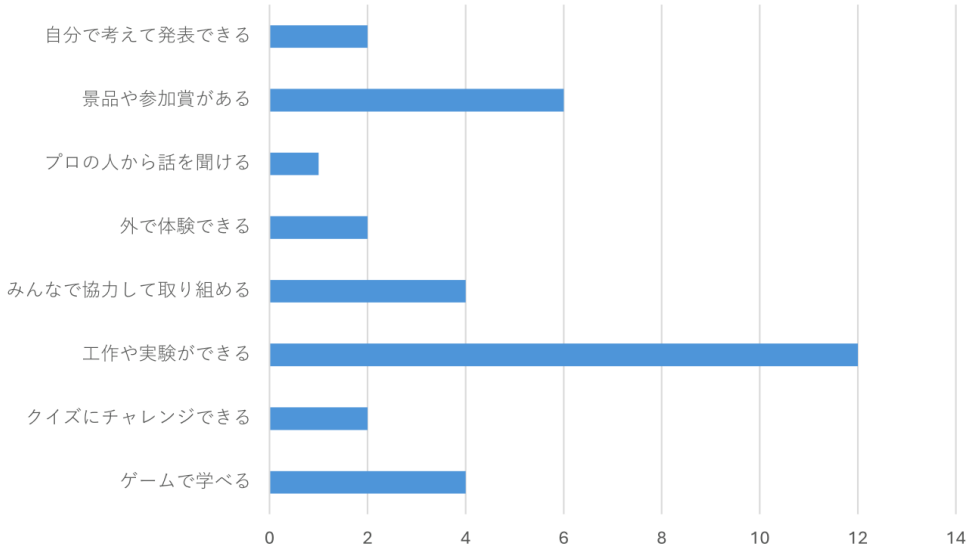
5 Mini Mini Midoriの意見やアイディア

・もっといろいろなお店があったらいい

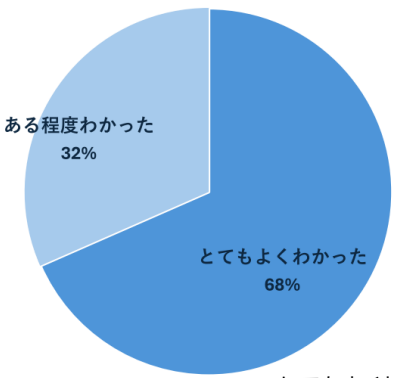
6 Mini Mini Midoriのテーマ

・このままでいい
・自然のありがたみを感じるもの
・フードロスや環境支援に貢献するもの

7 緑区でどのようなイベントがあったら参加したいですか。

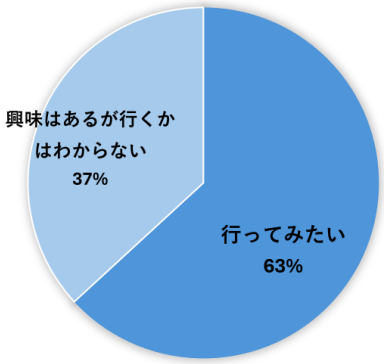


8 「横浜グリーンエクスポ」のテーマを理解することができましたか。



とてもよくわかった：13人
ある程度わかった：6人

9 「横浜グリーンエクスポ」に実際に行ってみたいと思いましたか。

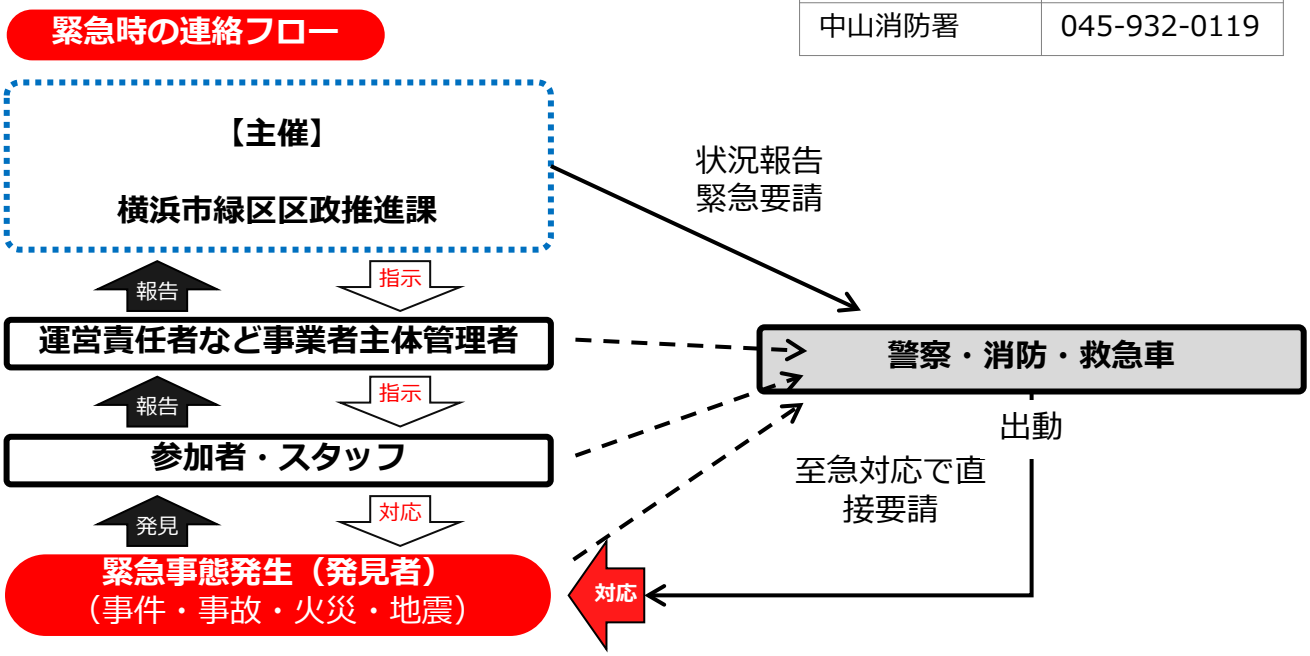


行ってみたい：12人
興味はあるが行くか
どうかわからない：7人

緊急時対応（緊急連絡体制）

□緊急時連絡･指示系統

緑警察署	045-932-0110
中山消防署	045-932-0119



避難誘導に関する基本要領

□避難誘導に関する基本要領

● 避難誘導の実施

各スタッフは、担当するエリアにおける火災などの危機事案が発生した場合に自らのエリア外への避難誘導を実施する。
また、協力要請がある場合、または緊急事態で応援の必要がある場合には、担当エリア外において避難誘導を実施する。

● 避難誘導の種別

避難の種別は部分避難および全体避難とする。

①部分避難
会場などの一部で危機事案が発生し避難誘導を必要とする場合には、運営本部の指示のもと避難所への誘導を行う。
原則として会場、諸室で危機事案が発生した場合、会場内の所定の位置に避難させた後、会場外へ避難誘導を行う。

②全体避難
会場全体の避難を必要とする場合には、運営本部の指示により一時的に会場内の所定の場所に避難させた後、会場外へ避難誘導を行う。

● 避難誘導の方法

①危機事案が発生した場合、運営本部より避難場所、避難経路の指示を受ける。
②スタッフは拡声器などを積極的に活用し、避難すべき理由、避難場所、避難経路を広報する。
③スタッフを避難の際に雑踏が想定される階段などに配置し、群衆雪崩などの雑踏事故が発生しないように警戒する。
④スタッフは運営本部からの指示を聞き行動するだけでなく、積極的に周囲の状況を運営本部に報告する。状況の変化があった場合逐次報告する。
⑤担当エリアの避難完了を確認の上運営本部へ報告を行い、まだ避難の済んでいないエリアの応援にあたる。

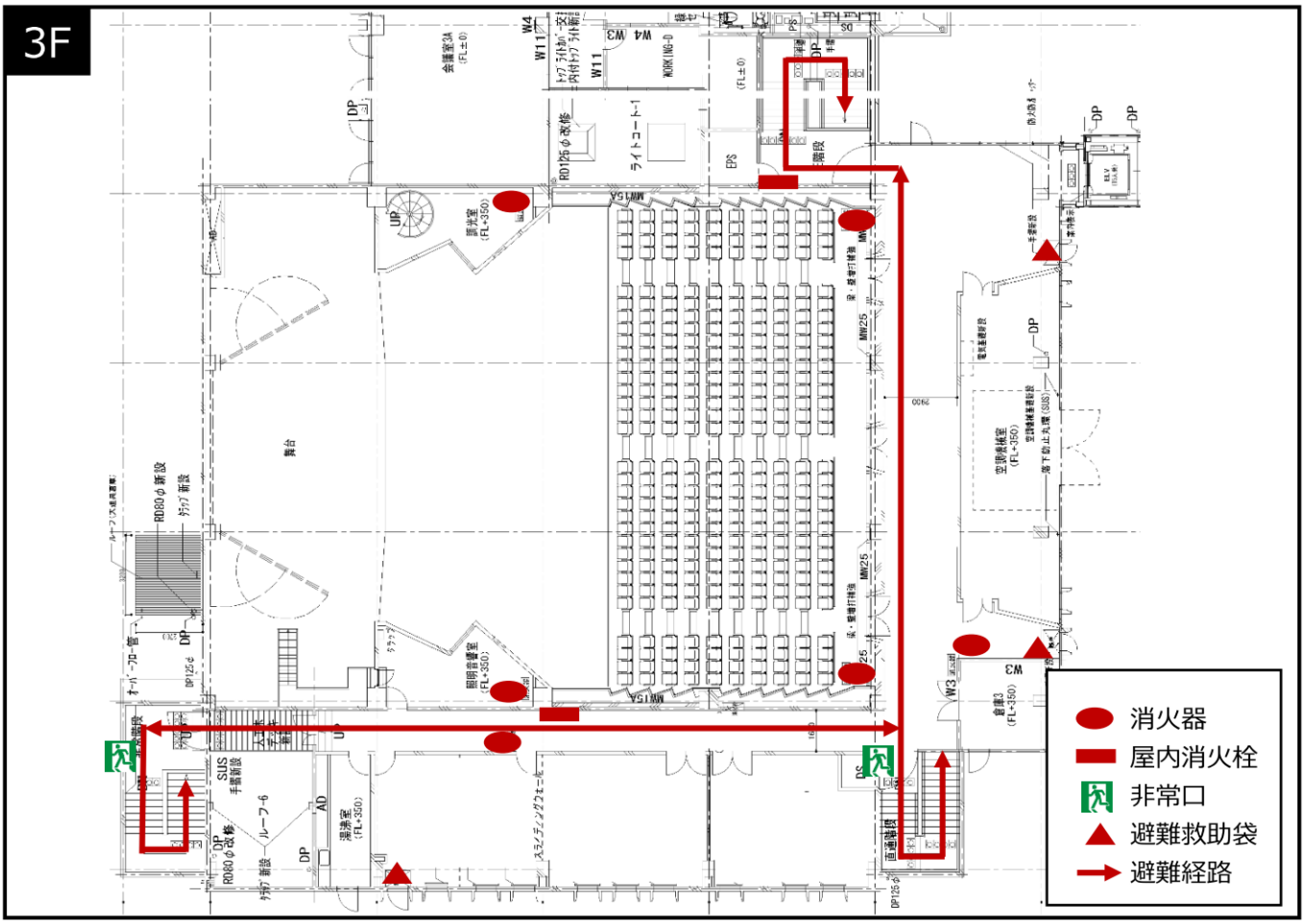
● 避難誘導実施時の留意事項

①避難誘導にあたっては人命の安全確保を第一として行動する。
②危機事案発生現場付近を最優先に避難誘導を行う。
③広報活動を行うスタッフも声に焦りや緊張感、声の裏返りなどがあると、来場者は危険が身近に迫っているかのように誤解し、予期せぬ行動をとる。そのため広報を行う際はー

ⅰ 冷静な音声と通常の速さで広報を行う。
ⅱ 現在の状況を明確に伝える。
ⅲ わかりやすい言葉を使う。
ⅳ 短文でくり返し行う。
ⅴ 避難誘導を行う際は、現在地からの具体的な方向、経路などを伝える。

避難経路

3F



2F

